

登録番号	演題番号	セッション名	発表時間		会場	演題名
10001	O-11-1	一般演題11	5月25日(土)	15:50~16:26	第6会場	「麻酔困難な患者」に対する腹壁ヘルニア手術症例の検討
10002	P1-3	ポスター1	5月24日(金)	9:00~9:24	ポスター会場	TAPP後に遺残したNuck管水腫に対して摘出術を施行した1例
10003	O-04-2	一般演題4	5月25日(土)	14:20~14:45	第4会場	成人外鼠径ヘルニアに対するLPEC症例の検討
10004	O-15-3	一般演題15	5月25日(土)	14:00~14:30	第7会場	鼠径部ヘルニアに対するSILS-TEPの導入経験
10005	SY4-1	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	IV型食道裂孔ヘルニア外科的治療例の特徴と外科的治療成績
10006	VS4-1-3	ビデオシンポジウム4-1	5月24日(金)	8:50~10:00	第1会場	L3滑脱型鼠径部ヘルニアに対するTAPPにおけるメッシュ展開の最適位置について
10007	SF12-3	サージカルフォーラム12	5月25日(土)	8:30~8:51	第4会場	Sacless herniaとsacのあるL型の合併-脂肪腫との区分を示唆する鼠径ヘルニア症例
10008	O-19-2	一般演題19	5月25日(土)	14:50~15:20	第8会場	成人鼠径部ヘルニアと鑑別疾患で画像診断が必要な病態は何か-558文献の解析
10009	O-20-4	一般演題20	5月25日(土)	15:20~16:00	第8会場	対側アプローチによりTAPP法で修復した不顕性閉鎖孔ヘルニアの1例
10010	O-07-5	一般演題7	5月25日(土)	15:50~16:25	第4会場	横隔膜ヘルニア嵌頓による横行結腸穿孔、左臍胸に対して腹腔鏡、胸腔鏡下に合同手術を行った一例
10011	SF3-1	サージカルフォーラム3	5月24日(金)	15:10~15:40	第6会場	ヘルニア治療における私のちょっとした工夫と発明
10012	SY3-1	シンポジウム3	5月24日(金)	9:40~10:40	第2会場	働き方改革の工夫による理想的なヘルニア治療のあり方とは？～ロボット支援下手術を見据えて～
10013	WS5-1	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	技術認定に求められるTAPP法から微細解剖を意識した個々の特徴に応じたTAPP法への進化
10014	P10-3	ポスター10	5月24日(金)	10:00~10:36	ポスター会場	小腸切除を伴う巨大鼠径ヘルニア嵌頓術後に再度嵌頓を認めた一例
10015	WS7-2-2	ワークショップ7-2	5月24日(金)	14:40~15:50	第4会場	胸腔鏡を併用した腹腔鏡下横隔膜ヘルニア根治術の経験
10016	O-06-4	一般演題6	5月25日(土)	15:20~15:45	第4会場	腹膜前脂肪腫の嵌頓を伴った大腿ヘルニアの1例
10017	IS2-9	国際シンポジウム2	5月25日(土)	8:00~9:40	第1会場	Inguinal hernia surgery at our institution, open or laparoscopic?
10018	P4-1	ポスター4	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	当院におけるLichtenstein Repairの治療導入と成績
10019	O-07-4	一般演題7	5月25日(土)	15:50~16:25	第4会場	他院でのTAPP術後に下腹壁動脈からの出血をきたし、緊急動脈塞栓術を施行した一例
10020	O-17-1	一般演題17	5月25日(土)	15:00~15:30	第7会場	腹部大動脈瘤術後に発生した右傍十二指腸ヘルニア嵌頓の1例
10021	P10-4	ポスター10	5月24日(金)	10:00~10:36	ポスター会場	肝硬変に伴う難治性腹水を伴う成人臍ヘルニア破裂の1例
10022	WS1-1	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	TAPP法における背外側部メッシュ固定法の新規開発と科学的評価および術後成績
10023	SF3-2	サージカルフォーラム3	5月24日(金)	15:10~15:40	第6会場	腹腔鏡下鼠径部ヘルニア修復において腹壁コンプライアンスが手術侵襲に及ぼす影響
10024	O-01-4	一般演題1	5月24日(金)	14:40~15:10	第6会場	嵌頓腹壁瘻ヘルニアにおけるヘルニア門径とHernia angleの重要性
10025	VS1-1	ビデオシンポジウム1	5月25日(土)	8:00~9:30	第3会場	ロボットで確認できた前腹壁の横筋筋膜を腹腔鏡手術にどう還元するか
10026	WS1-2	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	コスト削減を目的としたメッシュの縫合固定-タッカーも、ロボットも不要です-
10027	SF4-1	サージカルフォーラム4	5月24日(金)	16:20~16:50	第6会場	鼠径ヘルニアに対してTAPP術後に5mmポートサイトヘルニアを発症した1例
10028	O-05-4	一般演題5	5月25日(土)	14:50~15:20	第4会場	亜巨大鼠径ヘルニア術後再発にチタン式タレンメッシュ多重使用で修復した一例～再発予防の工夫～
10029	SY7-1	シンポジウム7	5月25日(土)	13:50~15:30	第1会場	アンケートとギミックを相互利用することで進化する術前インフォームドコンセント
10030	SF8-2	サージカルフォーラム8	5月24日(金)	15:25~16:00	第7会場	閉鎖孔ヘルニア嵌頓に対する非観血的修復
10031	WS7-1-2	ワークショップ7-1	5月24日(金)	10:40~11:40	第2会場	Diastasis Recti(腹直筋離隔)に対するメッシュレス手術の経験: Post. component separation + Plication method
10032	O-18-6	一般演題18	5月25日(土)	15:30~16:06	第7会場	肝硬変による血小板減少症を伴う鼠径ヘルニアにTPO受容体作動薬を使用した2例
10033	SF9-5	サージカルフォーラム9	5月24日(金)	16:00~16:35	第7会場	当院における閉鎖孔ヘルニアの治療戦略
10034	P2-4	ポスター2	5月24日(金)	9:00~9:24	ポスター会場	当院におけるSILS-TEP法の導入と初期成績
10035	SY3-2	シンポジウム3	5月24日(金)	9:40~10:40	第2会場	手術室の効率的な利用からみた小児鼠径ヘルニア術式の検討
10036	WS3-1	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	ONSTEP法の術後滞在期間と安静期間
10037	PD7-1	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	愛知医科大学におけるTAPPを用いた消化器外科医としてのスキルアップを目指した取り組み
10038	WS5-2	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	左右の協調性を向上させる折り鶴トレーニング-左利き術者による両利きのすすめ、上部消化管手術への応用-
10039	WS5-3	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	技術認定合格までの取り組みを利用した若手外科教育
10040	SY7-2	シンポジウム7	5月25日(土)	13:50~15:30	第1会場	インシデントから考える鼠径ヘルニア診療におけるインフォームド・コンセント
10041	P3-1	ポスター3	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	術前診断が困難な停留精巣を合併した非還納性鼠径ヘルニアの1例
10042	P6-4	ポスター6	5月24日(金)	10:00~10:24	ポスター会場	小児再発性鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡下内鼠径輪縮が有用であった1例
10043	WS9-2-1	ワークショップ9-2	5月25日(土)	8:00~9:25	第8会場	成人鼠径ヘルニアにおけるTAPPでの対側ヘルニア治療の意義
10044	SF14-2	サージカルフォーラム14	5月25日(土)	8:50~9:20	第6会場	術後慢性疼痛(CPIP)の原因から考える適切なTAPP法について
10045	WS7-1-1	ワークショップ7-1	5月24日(金)	10:40~11:40	第2会場	腹腔鏡下に修復した軟骨無形成症患者の臍ヘルニアの1例
10046	P7-3	ポスター7	5月24日(金)	10:00~10:24	ポスター会場	当科での大腿ヘルニアの治療経験
10047	PD7-2	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	Gi外科クリニックにおけるSILS-TEP法習得の取り組み
10048	VS3-1-3	ビデオシンポジウム3-1	5月24日(金)	14:40~16:00	第1会場	eTEPのコツ-定型化による手術時間の短縮-
10049	O-16-1	一般演題16	5月25日(土)	14:35~15:00	第7会場	腹腔鏡下大腸全摘術後に発症した小網裂孔ヘルニアに対し腹腔鏡下で修復した2例
10050	WS4-1	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	閉鎖孔ヘルニア嵌頓に対する緊急手術においてメッシュ留置は可能か？
10051	O-02-2	一般演題2	5月25日(土)	8:00~8:30	第4会場	編集された手術動画による若手医師教育
10052	WS8-2-5	ワークショップ8-2	5月25日(土)	13:40~14:40	第8会場	TAPP法術中の大腿静脈損傷
10053	SF11-1-5	サージカルフォーラム11-1	5月25日(土)	8:51~9:26	第4会場	メッシュ感染症例11例の検討
10054	P2-2	ポスター2	5月24日(金)	9:00~9:24	ポスター会場	腹腔内遊離ガスを伴う大腿ヘルニア嵌頓症例に対し術前に腸管気腫と診断し待機的SILS-TEP法を施行した1例
10055	VS1-2	ビデオシンポジウム1	5月25日(土)	8:00~9:30	第3会場	ロボット支援鼠径部ヘルニア修復術を通して生じた解剖学的疑問
10056	VS1-3	ビデオシンポジウム1	5月25日(土)	8:00~9:30	第3会場	Robotically-enhanced surgical anatomyで鮮明化される解剖学的ランドマークとその意義
10057	SF15-1-6	サージカルフォーラム15-1	5月25日(土)	13:40~14:22	第6会場	前立腺全摘術後の鼠径ヘルニアの治療成績
10058	WS8-1-2	ワークショップ8-1	5月24日(金)	8:50~9:50	第8会場	他院で治療を断念された2症例にKugel法で修復術を行った経験から鼠径部切開法の重要性を考える
10059	SY5-4	シンポジウム5	5月25日(土)	15:40~17:20	第1会場	fasciaの正体: 鼠径管後壁を「いわゆる内腹斜筋腱膜」とすることで解剖学的理解が進む
10060	SY6-1	シンポジウム6	5月25日(土)	14:00~15:30	第3会場	形成外科による臍形成を伴った妊娠後の腹直筋離隔に対するRives-Stoppa手術
10061	O-11-4	一般演題11	5月25日(土)	15:50~16:26	第6会場	虫垂炎術後腹壁瘻ヘルニアと術前診断し右外鼠径ヘルニアを合併していた1症例
10062	SF17-3	サージカルフォーラム17	5月25日(土)	9:50~10:32	第7会場	TEP派がロボヘルを導入しました！-高位切開アプローチによるロボット支援鼠径部ヘルニア修復術-
10063	SF6-4	サージカルフォーラム6	5月24日(金)	11:05~11:40	第7会場	TEP法におけるSamurai流シザーズの有用性について
10064	SF10-2	サージカルフォーラム10	5月24日(金)	16:35~17:20	第7会場	待機的な腹腔鏡下試験開腹術により確定診断が得られた閉鎖孔ヘルニアの1例
10065	VS1-4	ビデオシンポジウム1	5月25日(土)	8:00~9:30	第3会場	3D4Kハイビジョンで見るTEPとR-TAPPの鼠径床-結局、解剖の知識があれば変わりません-
10066	P1-4	ポスター1	5月24日(金)	9:00~9:24	ポスター会場	術中に判明した精索水腫に対してopen posterior wall法を用いた腹膜外腔アプローチで治療した1例
10067	O-14-1	一般演題14	5月25日(土)	9:25~9:50	第7会場	当院でのEMILOS導入
10068	O-02-1	一般演題2	5月25日(土)	8:00~8:30	第4会場	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術における、平易な共通言語を用いた腹膜剥離手技の明瞭化
10069	SF7-3	サージカルフォーラム7	5月24日(金)	14:40~15:22	第7会場	高齢者鼠径部ヘルニア手術における抗血栓療法と出血性合併症の検討
10070	P8-6	ポスター8	5月24日(金)	9:00~9:42	ポスター会場	腹腔鏡下に修復した会陰ヘルニアの一例
10071	C-1	手術記録コンテスト	5月24日(金)		ポスター会場	Desarda法で修復した小腸壊死をとまなう左鼠径ヘルニア嵌頓の1例
10072	SF9-1	サージカルフォーラム9	5月24日(金)	16:00~16:35	第7会場	閉鎖孔ヘルニア6例の治療経験
10073	VS4-1-4	ビデオシンポジウム4-1	5月24日(金)	8:50~10:00	第1会場	巨大陰嚢ヘルニアに対する治療
10074	VS4-1-1	ビデオシンポジウム4-1	5月24日(金)	8:50~10:00	第1会場	大きな陰嚢到達型も戦略を立てれば攻略可能だと思います。～陰嚢到達型567例の経験から到達したGiの戦略～
10075	SF9-3	サージカルフォーラム9	5月24日(金)	16:00~16:35	第7会場	ロボット支援下手術を含めた当科における閉鎖孔ヘルニアに対する治療戦略
10076	SF15-2-2	サージカルフォーラム15-2	5月25日(土)	14:25~15:07	第6会場	当科におけるロボット支援根治的筋床全摘除術後鼠径部ヘルニアに対するロボット支援鼠径ヘルニア修復術について
10077	SF6-5	サージカルフォーラム6	5月24日(金)	11:05~11:40	第7会場	当科におけるコスト削減を考慮したロボット支援下鼠径ヘルニア修復術におけるデバイス選択について
10078	SF17-4	サージカルフォーラム17	5月25日(土)	9:50~10:32	第7会場	当科におけるロボット鼠径部ヘルニア修復術におけるアプローチ法の工夫について
10079	VS5-1	ビデオシンポジウム5	5月25日(土)	9:20~10:40	第2会場	こだわりの鼠径部ヘルニア修復術-Direct Kugel法-
10080	WS5-4	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)のknack and pitfalls
10081	C-2	手術記録コンテスト	5月24日(金)		ポスター会場	Desarda法で修復した卵巣偽粘液腫を伴う右鼠径ヘルニアの1例
10082	WS6-1	ワークショップ6	5月24日(金)	16:50~18:10	第3会場	鼠径ヘルニア修復術におけるインドシアニングリーン蛍光リンパ管造影
10083	WS4-2	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	急性非還納性ヘルニアの治療方針と成績
10084	VS4-2-4	ビデオシンポジウム4-2	5月24日(金)	16:40~17:55	第2会場	慢性非還納性両側巨大鼠径ヘルニアに対して2期的手術を行った1例
10085	O-08-4	一般演題8	5月25日(土)	9:20~9:50	第6会場	大腿輪に嵌入了した膀胱ヘルニアに対して腹腔鏡下に修復した1例
10087	P7-1	ポスター7	5月24日(金)	10:00~10:24	ポスター会場	当院における大腿ヘルニアに関する検討
10088	O-12-2	一般演題12	5月25日(土)	8:00~8:30	第7会場	術前に診断し得た腹膜透析患者に発症したInterparietal herniaの1例
10089	O-13-1	一般演題13	5月25日(土)	8:35~9:20	第7会場	当院における再発鼠径ヘルニア症例の検討
10091	WS7-2-6	ワークショップ7-2	5月24日(金)	14:40~15:50	第4会場	続発性会陰ヘルニアと傍ストーマヘルニアを合併した症例の手術手技について
10092	PD7-3	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	大学病院におけるヘルニア教育-日帰りクリニックと連携した教育プログラム-
10093	SY6-2	シンポジウム6	5月25日(土)	14:00~15:30	第3会場	大腿筋膜パッチを使用した感染を伴う腹壁瘻ヘルニア修復術
10094	O-09-2	一般演題9	5月25日(土)	10:00~10:30	第6会場	腹腔鏡下Toupet法を施行した滑脱型食道裂孔ヘルニアの一例
10095	VS4-1-2	ビデオシンポジウム4-1	5月24日(金)	8:50~10:00	第1会場	Hug techniqueを用いて修復した巨大鼠径ヘルニアの1例
10096	SF5-2	サージカルフォーラム5	5月24日(金)	10:30~11:00	第7会場	8mmポートとセルフグリップメッシュによる低侵襲TAPPの極致
10097	SF11-2-2	サージカルフォーラム11-2	5月25日(土)	9:26~10:01	第4会場	術後約20年目に生じたメッシュ露出を合併した遅発性感染の一例
10098	O-18-4	一般演題18	5月25日(土)	15:30~16:06	第7会場	急性虫垂炎を発症したAmyand'sヘルニアに対し、2期的にTAPPを施行した1例

登録番号	演題番号	セッション名	発表時間		会場	演題名
10099	SF1-3	サージカルフォーラム1	5月24日(金)	11:35~12:05	第6会場	腸閉塞を伴う会陰ヘルニアに対し腹腔鏡下に癒着剥離とヘルニア根治術を施行した1例
10100	SF8-3	サージカルフォーラム8	5月24日(金)	15:25~16:00	第7会場	当院における閉鎖孔ヘルニアの治療成績と今後の治療戦略
10101	SF17-5	サージカルフォーラム17	5月25日(土)	9:50~10:32	第7会場	Senhance Surgical systemでのTAPP
10102	O-15-4	一般演題15	5月25日(土)	14:00~14:30	第7会場	ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術の導入 daVinci Xi system、Hugo RAS system、センハンスを用いた経験
10103	SF11-2-1	サージカルフォーラム11-2	5月25日(土)	9:26~10:01	第4会場	メッシュプラグのS状結腸穿孔及び腹腔内膿瘍に対しS状結腸切除術を施行した1例
10104	WS9-2-2	ワークショップ9-2	5月25日(土)	8:00~9:25	第8会場	不顕性ヘルニアに対するTEP法の有効性について
10105	VS2-1	ビデオシンポジウム2	5月24日(金)	10:20~11:40	第3会場	尿路感染を繰り返した回腸導管傍ストマヘルニアに対して腹腔鏡下Sugarbaker法を施行した1例
10106	WS1-3	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	固定具を使わないプログリップメッシュによるTAPP法
10107	SF13-1	サージカルフォーラム13	5月25日(土)	10:10~10:31	第4会場	TAPP法による日帰り手術の有用性と問題点
10108	P3-3	ポスター3	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	腹腔内観察にてヘルニア門の確認ができなかった左外鼠径ヘルニアの1例
10109	O-03-5	一般演題3	5月25日(土)	13:50~14:15	第4会場	TAPPにおける高位切開と環状切開~同一術者による手術時間の比較検討~
10110	SY1-1	シンポジウム1	5月25日(土)	14:00~15:10	第2会場	Retrospective study of post operative complication and recurrence in ventral hernia repair
10111	SF5-3	サージカルフォーラム5	5月24日(金)	10:30~11:00	第7会場	バイポーラーデバイスBiSectを用いたTAPP法の手術手技
10112	SY4-2	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	上部消化管手術後の食道裂孔ヘルニアに対する手術
10113	WS1-4	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	メッシュ無固定による日帰りSILS-TEP法の検討
10114	SY7-3	シンポジウム7	5月25日(土)	13:50~15:30	第1会場	術式や術者によらず適用できるユニバーサルな鼠径部ヘルニア手術同意書
10115	O-15-1	一般演題15	5月25日(土)	14:00~14:30	第7会場	遷厝を迎えた医師による単孔式腹腔鏡下ヘルニア修復術(SILS-TEP)習得の歩み
10116	VS1-5	ビデオシンポジウム1	5月25日(土)	8:00~9:30	第3会場	腹膜高位切開によるロボット支援鼠径ヘルニア修復術から得られる解剖認識
10117	VS3-1-5	ビデオシンポジウム3-1	5月24日(金)	14:40~16:00	第1会場	安全なeTEPの導入
10118	WS5-5	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	指導医なしで技術認定合格を目指す外科医へのアドバイス -TEPの経験から-
10119	SF9-4	サージカルフォーラム9	5月24日(金)	16:00~16:35	第7会場	当院における閉鎖孔ヘルニア嵌頓手術症例の現状と治療戦略
10120	WS7-1-4	ワークショップ7-1	5月24日(金)	10:40~11:40	第2会場	腹腔鏡下に修復した腸回転異常を伴う右傍十二指腸ヘルニアの一例
10121	O-05-2	一般演題5	5月25日(土)	14:50~15:20	第4会場	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)により症状が軽減したスポーツヘルニアの1例
10122	P9-1	ポスター9	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	胃軸捻転症を伴った胸腔内大網充填後原発性横隔膜ヘルニアの一例
10123	C-3	手術記録コンテスト	5月24日(金)		ポスター会場	Kugel patchの至適留置位置
10124	O-17-4	一般演題17	5月25日(土)	15:00~15:30	第7会場	de Garengeot herniaで再発した右鼠径部ヘルニアに対してロボット支援鼠径部ヘルニア修復術を施行した1例
10125	P9-3	ポスター9	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	腹腔鏡下に修復した肝左葉切除術後に発症した横隔膜ヘルニア嵌頓の1例
10126	WS4-3	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	鼠径ヘルニア術後炎症性変化によりメッシュと大腸を合併切除した4例の短期長期成績
10127	SSY-1	特別シンポジウム	5月24日(金)	14:40~16:10	第2会場	AI手術支援システムの使用による手術教育の有効性とリアルタイムモニタリングの展望
10129	O-09-3	一般演題9	5月25日(土)	10:00~10:30	第6会場	当院における食道裂孔ヘルニアに対する手術成績の評価
10130	IS1-9	国際シンポジウム1	5月24日(金)	10:10~11:45	第1会場	A Study on the Mechanism of Recurrence in Inguinal Hernia from Experiences with TAPP Repair for Recurrent Inguinal Hernias
10131	SF12-1	サージカルフォーラム12	5月25日(土)	8:30~8:51	第4会場	精索脂肪腫と sacless hernia : 自験例から考察する疾患概念と分類
10132	O-14-4	一般演題14	5月25日(土)	9:25~9:50	第7会場	恥骨近傍の腹壁癒着ヘルニアへのRives-Stoppa+TAR導入初期の周術期経過・合併症の検討
10133	PD3-1	パネルディスカッション3	5月24日(金)	14:40~15:40	第8会場	腹壁ヘルニア再発例から考える腹壁構造修復と再発させないための検討
10134	O-19-1	一般演題19	5月25日(土)	14:50~15:20	第8会場	術前超音波検査とTAPP術中所見の整合性について
10135	PD2-2-4	パネルディスカッション2-2	5月25日(土)	16:00~17:20	第8会場	Shouldie法を引き継いでいく
10136	O-08-2	一般演題8	5月25日(土)	9:20~9:50	第6会場	腹腔鏡下で修復した鼠径部膀胱ヘルニアの一例
10138	SF11-2-3	サージカルフォーラム11-2	5月25日(土)	9:26~10:01	第4会場	腹壁癒着ヘルニア術後のメッシュ感染に対する腹腔鏡下メッシュ除去術の1例
10139	SY4-3	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	食道裂孔ヘルニアに対する治療戦略
10140	WS9-2-3	ワークショップ9-2	5月25日(土)	8:00~9:25	第8会場	術前超音波検査から見た対側発症ヘルニア治療の必要性の検討
10141	O-19-3	一般演題19	5月25日(土)	14:50~15:20	第8会場	鼠径部ヘルニアに対する術前腹圧下腹臥位CT診断の有用性
10142	O-05-3	一般演題5	5月25日(土)	14:50~15:20	第4会場	当院における鼠径部切開法と腹腔鏡下修復術の術後疼痛・社会復帰についての比較検討
10143	O-18-5	一般演題18	5月25日(土)	15:30~16:06	第7会場	膿瘍形成したAmyand's herniaに対して二期的にヘルニア修復術を施行した一例
10144	SF4-2	サージカルフォーラム4	5月24日(金)	16:20~16:50	第6会場	ロボット支援下右半結腸切除術後に発症した初期合併症、8mmポートサイトヘルニアの1例
10145	C-4	手術記録コンテスト	5月24日(金)		ポスター会場	内鼠径ヘルニアに対するLichtenstein法のデジタルオペレータ基本解剖と術式の言語化
10146	VS4-2-6	ビデオシンポジウム4-2	5月24日(金)	16:40~17:55	第2会場	腎機能障害の原因となりTAPPで修復した巨大鼠径ヘルニアの1例
10147	P9-2	ポスター9	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	横隔膜切除後に横隔膜ヘルニア嵌頓をきたし緊急手術を施行した1例
10148	WS8-1-4	ワークショップ8-1	5月24日(金)	8:50~9:50	第8会場	S状結腸切除を行った左外鼠径ヘルニア術後再発の一例
10149	SY1-2	シンポジウム1	5月25日(土)	14:00~15:10	第2会場	外科医のキャリア中断リスクから見たヘルニア手術の意義
10150	P10-5	ポスター10	5月24日(金)	10:00~10:36	ポスター会場	腹腔鏡補助下に鼠径部切開法でヘルニア修復術を施行した大腿ヘルニア嵌頓の一例
10151	P9-4	ポスター9	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	十二指腸が嵌頓した傍食道裂孔ヘルニアに対して手術を施行した一例
10152	P1-1	ポスター1	5月24日(金)	9:00~9:24	ポスター会場	当科で経験したNuck管水腫の5例
10153	WS6-2	ワークショップ6	5月24日(金)	16:50~18:10	第3会場	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)術後漿液腫の検討
10154	VS5-2	ビデオシンポジウム5	5月25日(土)	9:20~10:40	第2会場	当院における鼠径部切開による鼠径ヘルニア修復術の検討
10155	WS7-2-1	ワークショップ7-2	5月24日(金)	14:40~15:50	第4会場	腹腔鏡所見でヘルニアを認めなかったが、術前診断をもとにTAPPを施行した6例
10156	WS7-2-4	ワークショップ7-2	5月24日(金)	14:40~15:50	第4会場	胸部大動脈置換術後に発症した横隔膜・胸腹壁ヘルニアの治療経験
10157	O-04-3	一般演題4	5月25日(土)	14:20~14:45	第4会場	当院における鼠径部切開法の適応と手術手順
10158	SY2-1	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	わが国におけるヘルニア診療専門化の意義について~ヘルニア認定施設制度の是非~
10159	SY6-3	シンポジウム6	5月25日(土)	14:00~15:30	第3会場	形成外科と合同で行った遊離大腿筋膜移植による腹壁再建症例の検討
10160	WS9-2-4	ワークショップ9-2	5月25日(土)	8:00~9:25	第8会場	無症候性の対側ヘルニアに対する当科の治療方針
10161	IS2-6	国際シンポジウム2	5月25日(土)	8:00~9:40	第1会場	Comparison of the surgical outcomes between the Laparoscopic TEP vs Robotic TAPP
10162	O-15-2	一般演題15	5月25日(土)	14:00~14:30	第7会場	当科における高位腹膜切開TAPP法の導入 ~環状切開TAPPとの比較~
10163	SF1-1	サージカルフォーラム1	5月24日(金)	11:35~12:05	第6会場	臍ヘルニア修復術後に発生したSpigelヘルニアの一例
10164	SF2-1	サージカルフォーラム2	5月24日(金)	15:40~16:15	第6会場	巨大腹壁癒着ヘルニアに対してOpen Rives-Stoppa + TAR法で修復した一例
10165	WS9-2-5	ワークショップ9-2	5月25日(土)	8:00~9:25	第8会場	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP)における術中対側ヘルニア検出例の検討
10166	SY7-4	シンポジウム7	5月25日(土)	13:50~15:30	第1会場	患者が病名を知った時点から術前説明は始まる
10167	SF15-1-2	サージカルフォーラム15-1	5月25日(土)	13:40~14:22	第6会場	前立腺全摘術後に発症した鼠径ヘルニアの検討
10168	WS9-2-8	ワークショップ9-2	5月25日(土)	8:00~9:25	第8会場	Occult herniaに対するLPEC
10169	O-08-1	一般演題8	5月25日(土)	9:20~9:50	第6会場	外鼠径ヘルニア形式に脱出しサンドイッチ法で修復を行った膀胱ヘルニアの一例
10170	VS2-2	ビデオシンポジウム2	5月24日(金)	10:20~11:40	第3会場	回腸導管傍ストマヘルニアに対し、SymbotexTM composite meshを用いて腹腔鏡下Sugarbaker法を施行した1例
10171	O-02-5	一般演題2	5月25日(土)	8:00~8:30	第4会場	TEP導入における短期成績(TAPPとの比較検討)
10172	O-13-2	一般演題13	5月25日(土)	8:35~9:20	第7会場	再発鼠径ヘルニアに対する単孔式TEP法の治療成績
10173	VS4-1-5	ビデオシンポジウム4-1	5月24日(金)	8:50~10:00	第1会場	再発および漿液腫予防を意識した陰嚢到達型ヘルニアに対する「TAPP法」
10174	VS3-2-5	ビデオシンポジウム3-2	5月24日(金)	8:40~10:10	第3会場	当院における正中腹壁癒着ヘルニアに対する手術選択・治療成績
10175	SF11-1-2	サージカルフォーラム11-1	5月25日(土)	8:51~9:26	第4会場	胆嚢摘出術に伴う腹腔内感染が原因と考えられた鼠径ヘルニア術後の遅発性メッシュ感染の1例
10176	O-13-3	一般演題13	5月25日(土)	8:35~9:20	第7会場	再発鼠径ヘルニアに対するTAPP法の検討
10177	SF5-4	サージカルフォーラム5	5月24日(金)	10:30~11:00	第7会場	より安全なTAPPを目指して。日本発新規デバイス「アクロサージ」の使用経験
10178	VS5-3	ビデオシンポジウム5	5月25日(土)	9:20~10:40	第2会場	たかがメッシュプラグされどメッシュプラグ
10179	SF15-1-5	サージカルフォーラム15-1	5月25日(土)	13:40~14:22	第6会場	前立腺全摘術後の鼠径ヘルニアに対する気腹下鼠径部切開法の経験
10180	IS2-8	国際シンポジウム2	5月25日(土)	8:00~9:40	第1会場	Encircle the sac technique: the standard technique of performing TAPP procedure in Japan
10181	SF3-3	サージカルフォーラム3	5月24日(金)	15:10~15:40	第6会場	鼠径ヘルニア術前にPSA高値を認めた手術症例2例
10182	SF12-2	サージカルフォーラム12	5月25日(土)	8:30~8:51	第4会場	鼠径ヘルニア手術における精索脂肪腫の併存頻度
10183	PD2-1-1	パネルディスカッション2-1	5月25日(土)	9:30~10:40	第3会場	No mesh, no dissectionのAdvanced LPEC(Adv. LPEC)による成人外鼠径ヘルニアへの治療戦略
10184	WS1-5	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	形状付加型メッシュと少数タッキング固定を組み合わせたTAPP法の術後疼痛
10185	SF15-1-1	サージカルフォーラム15-1	5月25日(土)	13:40~14:22	第6会場	前立腺全摘後の鼠径ヘルニアにおける当院の治療成績
10186	P5-1	ポスター5	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	腹腔鏡およびロボット支援下手術における術後腹壁癒着ヘルニアについての検討
10187	O-12-4	一般演題12	5月25日(土)	8:00~8:30	第7会場	TEP法におけるアクロサージの使用経験
10188	O-11-2	一般演題11	5月25日(土)	15:50~16:26	第6会場	巨大傍ストマヘルニアに対し全結腸切除により修復術を施行した1例
10189	O-18-2	一般演題18	5月25日(土)	15:30~16:06	第7会場	腹腔鏡下修復術を施行した腹膜透析患者に発症した鼠径ヘルニアの1例
10190	VS2-3	ビデオシンポジウム2	5月24日(金)	10:20~11:40	第3会場	傍ストマヘルニアに対する治療戦略~臨機応変なテラーメイド修復術を目指して~
10191	SF14-1	サージカルフォーラム14	5月25日(土)	8:50~9:20	第6会場	鼠径部ヘルニア・カダバートレーニングの開催~層と神経~
10192	P6-2	ポスター6	5月24日(金)	10:00~10:24	ポスター会場	TAPP術後漿液腫の長期残存に対して五苓散が有効であった1例
10194	WS4-4	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	ヘルニア嵌頓症例に対する当院での治療戦略
10195	VS3-1-4	ビデオシンポジウム3-1	5月24日(金)	14:40~16:00	第1会場	当院におけるeTEP-両側TARの成績と定型化
10196	SY4-4	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	長期的なQOL向上を目指した食道裂孔ヘルニア手術治療戦略
10197	O-08-3	一般演題8	5月25日(土)	9:20~9:50	第6会場	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP法)により修復した鼠径部膀胱ヘルニアの一症例

登録番号	演題番号	セッション名	発表時間		会場	演題名
10198	WS1-6	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	単径ヘルニア修復術におけるフィブリン糊製剤を用いたメッシュ固定に関する臨床研究
10199	IS2-7	国際シンポジウム2	5月25日(土)	8:00~9:40	第1会場	Starting Your eTEP Journey in Ventral Hernia Surgery: Key Steps to Success
10200	O-03-4	一般演題3	5月25日(土)	13:50~14:15	第4会場	腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術におけるメッシュ選択
10201	O-10-2	一般演題10	5月25日(土)	15:10~15:46	第6会場	Spigelian ヘルニア2例の検討
10202	O-16-4	一般演題16	5月25日(土)	14:35~15:00	第7会場	腹腔鏡下手術と前方切開のHybrid手術を施行したde Garengeot herniaの1例
10203	WS7-1-5	ワークショップ7-1	5月24日(金)	10:40~11:40	第2会場	下部消化管内視鏡検査中に結腸が内視鏡と共に左鼠径ヘルニア嵌頓を来した1例
10205	SF13-2	サージカルフォーラム13	5月25日(土)	10:10~10:31	第4会場	無床診療所で行う日帰り腹腔鏡下手術の現状
10206	PD7-4	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	TAPP遠隔シミュレーショントレーニングの外科教育ツールとしての有用性検討
10207	SY4-5	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	腹腔鏡下噴門形成術(Nissen fundoplication)の定型化と手術成績
10208	SY4-6	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	当施設におけるupside down stomachに対する手術症例の検討
10209	SF1-2	サージカルフォーラム1	5月24日(金)	11:35~12:05	第6会場	嵌頓小腸を修復後、待機的に腹腔鏡下修復術を施行したSpigelヘルニアの1例
10210	P10-6	ポスター10	5月24日(金)	10:00~10:36	ポスター会場	腹腔鏡下に診断して修復しえた内ヘルニアの2例
10211	O-15-5	一般演題15	5月25日(土)	14:00~14:30	第7会場	ロボット支援下鼠径ヘルニア手術の現状
10212	WS5-6	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	当院における定型化を目指した腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術(TAPP) ~3人目の技術認定医合格に向けて~
10213	SF6-1	サージカルフォーラム6	5月24日(金)	11:05~11:40	第7会場	成人鼠径ヘルニアに対するフック型電気メスを使用したTEP法
10214	O-05-1	一般演題5	5月25日(土)	14:50~15:20	第4会場	大腿ヘルニアに対する術式の検討
10215	SF4-3	サージカルフォーラム4	5月24日(金)	16:20~16:50	第6会場	ロボット支援下手術におけるポートサイトヘルニアの経験
10216	O-16-3	一般演題16	5月25日(土)	14:35~15:00	第7会場	高位腹膜切開法により鏡視下で同時手術した単径管内停留精巣合併鼠径ヘルニアの1例
10217	P8-7	ポスター8	5月24日(金)	9:00~9:42	ポスター会場	形状記憶リング付きメッシュを用いた経会陰式二次性会陰ヘルニアの治療成績
10218	WS7-1-3	ワークショップ7-1	5月24日(金)	10:40~11:40	第2会場	巨大な腹壁瘻ヘルニアを有する回腸導管造設術後の上行結腸癌の1例
10219	SY4-7	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	腹部ヘルニアセンター開設における食道裂孔ヘルニア修復術の現状
10220	O-07-1	一般演題7	5月25日(土)	15:50~16:25	第4会場	当科における鼠径部嵌頓ヘルニア緊急手術症例の検討
10221	VS3-2-2	ビデオシンポジウム3-2	5月24日(金)	8:40~10:10	第3会場	当院での腹壁瘻ヘルニアに対するStapler Repair methodの成績
10222	WS9-1-1	ワークショップ9-1	5月24日(金)	15:50~16:45	第4会場	成人・小児ハイボリュームヘルニアセンターにおけるLPEC対側処理に関する検討
10223	VS3-2-1	ビデオシンポジウム3-2	5月24日(金)	8:40~10:10	第3会場	当院におけるW2, W3正中腹壁瘻ヘルニアに対する術式の選択と治療成績
10224	SY4-8	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	当院における食道裂孔ヘルニア手術の変遷と治療成績
10225	P5-5	ポスター5	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	Hartmann手術後の傍ストーマヘルニアを腹腔鏡下Sugarbaker法で修復した1例
10226	WS3-2	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	特定機能病院におけるヘルニア手術後の術後安静の現状
10227	SF15-1-4	サージカルフォーラム15-1	5月25日(土)	13:40~14:22	第6会場	前立腺癌術後ヘルニアに対する腹腔鏡下ヘルニア修復術の検討
10228	WS5-7	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	教室における技術認定合格に向けた修練の実際と合格後の取り組み
10229	SY6-4	シンポジウム6	5月25日(土)	14:00~15:30	第3会場	腹壁再建を伴う腹部軟部腫瘍の治療経験
10231	VS1-6	ビデオシンポジウム1	5月25日(土)	8:00~9:30	第3会場	ロボット手術から学ぶ手術の基本コンセプト
10232	WS3-3	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	激しい運動は術後2週間からと言っていますが、実際はいつからがいいのでしょうか？
10233	P6-1	ポスター6	5月24日(金)	10:00~10:24	ポスター会場	巨大鼠径ヘルニア嵌頓術後に陰嚢内血腫を来した1例
10234	VS3-1-7	ビデオシンポジウム3-1	5月24日(金)	14:40~16:00	第1会場	当科における腹壁ヘルニアに対するeTEP+TAR: 定型化とPitfall
10235	VS1-7	ビデオシンポジウム1	5月25日(土)	8:00~9:30	第3会場	ロボット支援鼠径ヘルニア修復術から腹腔鏡手術へのフィードバック
10236	SF17-1	サージカルフォーラム17	5月25日(土)	9:50~10:32	第7会場	ロボット支援下鼠径部ヘルニア修復術における助手ポート活用によるメッシュ固定の工夫
10237	O-07-2	一般演題7	5月25日(土)	15:50~16:25	第4会場	膀胱ヘルニアを伴った鼠径ヘルニア嵌頓の一例
10238	P5-4	ポスター5	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	IPOM-Plus後のポートサイトヘルニアに対し、再度IPOM-Plusで修復した1例
10239	O-20-2	一般演題20	5月25日(土)	15:20~16:00	第8会場	Nuck管水腫に合併した単径部子宮内腹症をTAPPで摘出しえた1症例
10240	SF1-4	サージカルフォーラム1	5月24日(金)	11:35~12:05	第6会場	続発性会陰ヘルニアに対して会陰アプローチでメッシュ修復術を施行した2例
10241	SF2-3	サージカルフォーラム2	5月24日(金)	15:40~16:15	第6会場	肝硬変による難治性腹水を伴う腹壁瘻ヘルニア破裂の1例
10242	SY2-2	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	公的総合病院におけるヘルニアセンター開設4年間の現状
10244	PD2-1-4	パネルディスカッション2-1	5月25日(土)	9:30~10:40	第3会場	腹壁(瘻)ヘルニアに対するNon-Mesh Repairの可能性
10245	WS6-3	ワークショップ6	5月24日(金)	16:50~18:10	第3会場	鼠径ヘルニア術後に生じる漿液腫の危険因子は？状況から考える対応について
10246	VS2-4	ビデオシンポジウム2	5月24日(金)	10:20~11:40	第3会場	ベントリオオ🄬 STを2枚用いた傍ストーマヘルニアに対する腹腔鏡下Sugarbaker法
10247	SY2-3	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	ヘルニアセンター開設の経緯と結果、学会認定施設制度を求む
10248	VS3-1-1	ビデオシンポジウム3-1	5月24日(金)	14:40~16:00	第1会場	Endoscopic Component Separationを生かしたIPOM-plus法による当院の腹壁瘻ヘルニア治療戦略
10249	WS3-4	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	鼠径ヘルニア術後に安静は基本必要ない
10250	O-16-2	一般演題16	5月25日(土)	14:35~15:00	第7会場	性別適合手術後の内ヘルニアに対して腹腔鏡下ヘルニア修復術を施行した1例
10251	SF9-2	サージカルフォーラム9	5月24日(金)	16:00~16:35	第7会場	TAPP術中偶発的に指摘された閉鎖孔ヘルニアに対する当教室の治療方針と成績
10252	WS7-2-7	ワークショップ7-2	5月24日(金)	14:40~15:50	第4会場	Loss of domain (LOD) を伴う腹壁瘻ヘルニアに対する治療戦略
10253	VS4-1-6	ビデオシンポジウム4-1	5月24日(金)	8:50~10:00	第1会場	当院における巨大鼠径ヘルニア10例の治療経験: 安全に腹腔鏡下修復を行うための工夫とその限界
10254	SY2-4	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	大学初の腹部ヘルニアセンター設立の展望
10255	O-18-3	一般演題18	5月25日(土)	15:30~16:06	第7会場	同側内外鼠径ヘルニアに大腿ヘルニア類似病変が併存した高齢男性の1例
10256	PD3-2	パネルディスカッション3	5月24日(金)	14:40~15:40	第8会場	腹壁瘻ヘルニアメッシュ修復術後の再発症例に対する治療経験
10257	SF14-5	サージカルフォーラム14	5月25日(土)	8:50~9:20	第6会場	傾向スコアを用いた腹腔鏡下ヘルニア修復術中腹横筋膜ブロックの有用性に関する検討
10258	SF14-3	サージカルフォーラム14	5月25日(土)	8:50~9:20	第6会場	高位腹膜切開アプローチ単孔式TAPPにおける術後神経障害の検討と術式の工夫
10259	SY4-9	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	当院の食道裂孔ヘルニア手術の現状
10260	VS3-2-8	ビデオシンポジウム3-2	5月24日(金)	8:40~10:10	第3会場	正中腹壁瘻ヘルニアに対する手術治療アルゴリズム
10261	O-13-4	一般演題13	5月25日(土)	8:35~9:20	第7会場	当科における再発鼠径部ヘルニア症例の検討
10262	VS4-2-2	ビデオシンポジウム4-2	5月24日(金)	16:40~17:55	第2会場	腹腔鏡下両側巨大鼠径ヘルニア術後に再発した巨大鼠径ヘルニアの1例
10263	WS1-7	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	Tacker Less で行うTAPP法の手技と成績
10264	O-20-1	一般演題20	5月25日(土)	15:20~16:00	第8会場	鼠径部の子宮円索に発生した異所性子宮内腹症の一切除例
10265	SY3-3	シンポジウム3	5月24日(金)	9:40~10:40	第2会場	働き方改革を意識した不顕性鼠径部ヘルニアの扱い
10266	SF7-2	サージカルフォーラム7	5月24日(金)	14:40~15:22	第7会場	高齢者における腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術の治療成績
10267	O-01-1	一般演題1	5月24日(金)	14:40~15:10	第6会場	膀胱脱出を認めた腹壁瘻ヘルニアの1例
10268	WS9-2-7	ワークショップ9-2	5月25日(土)	8:00~9:25	第8会場	TAPP時の対側潜在病変に対する治療結果の検討
10269	SY7-5	シンポジウム7	5月25日(土)	13:50~15:30	第1会場	ヘルニア修復術における術前説明の重要性
10270	P8-1	ポスター8	5月24日(金)	9:00~9:42	ポスター会場	鼠径部・閉鎖孔ヘルニア嵌頓に対する腹腔内操作併用のTEP法
10271	O-07-3	一般演題7	5月25日(土)	15:50~16:25	第4会場	用手選納後に盲腸漿膜裂傷による出血性腹膜炎を生じた鼠径ヘルニア嵌頓の1例
10272	O-05-5	一般演題5	5月25日(土)	14:50~15:20	第4会場	90歳以上の鼠径部ヘルニア修復術の検討
10273	P4-2	ポスター4	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	地域病院における腹腔鏡下ヘルニア修復術(TAPP法)の再導入と今後の課題
10274	VS4-2-3	ビデオシンポジウム4-2	5月24日(金)	16:40~17:55	第2会場	巨大鼠径部ヘルニアに対するTEP法の要点
10275	SF7-4	サージカルフォーラム7	5月24日(金)	14:40~15:22	第7会場	80歳以上の高齢者における腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(TAPP)のfeasibilityの検討
10276	WS8-1-3	ワークショップ8-1	5月24日(金)	8:50~9:50	第3会場	TEP法における腹膜損傷に対する対処法 ~軽度の損傷から癒着による広範囲の損傷まで~
10277	SF10-5	サージカルフォーラム10	5月24日(金)	16:35~17:20	第7会場	用手嵌頓修復後に腹腔鏡下閉鎖孔ヘルニア修復術を施行し得た閉鎖孔ヘルニア嵌頓の2例
10278	O-12-1	一般演題12	5月25日(土)	8:00~8:30	第7会場	TEP法で修復したInterparietal herniaの一例
10279	VS4-2-5	ビデオシンポジウム4-2	5月24日(金)	16:40~17:55	第2会場	巨大鼠径ヘルニアに対しTAPPを施行した1例
10280	SY4-10	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	メッシュ留置後の再発巨大食道裂孔ヘルニアを腹腔鏡下に修復した1例
10281	VS5-4	ビデオシンポジウム5	5月25日(土)	9:20~10:40	第2会場	タイレーンPREPを用いた経鼠径管腹膜前修復法(Transinguinal preperitoneal repair approach : TIPP)
10283	O-14-2	一般演題14	5月25日(土)	9:25~9:50	第7会場	腹壁ヘルニアに対するeMILOSの導入
10284	WS2-1	ワークショップ2	5月25日(土)	8:00~8:50	第6会場	腹壁ヘルニア手術患者のQoL調査からみた慢性疼痛の現状
10285	SF2-4	サージカルフォーラム2	5月24日(金)	15:40~16:15	第6会場	腹壁ヘルニア手術症例における術前からの理学療法介入の効果
10286	O-20-3	一般演題20	5月25日(土)	15:20~16:00	第8会場	膀胱を内容とする閉鎖孔ヘルニアに対して待機的に腹腔鏡下修復術を施行した1例
10287	WS4-5	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	当院における鼠径部ヘルニア・閉鎖孔ヘルニア嵌頓手術の治療成績
10288	WS5-8	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	ヘルニア技術認定取得を目指した5年の道のりと合格後に見えてきたもの
10289	SY1-3	シンポジウム1	5月25日(土)	14:00~15:10	第2会場	若手外科医のキャリア継続とヘルニア診療
10290	SF13-3	サージカルフォーラム13	5月25日(土)	10:10~10:31	第4会場	当院日帰りTAPP手術実績を振り返って判明したこと
10291	SY2-5	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	施設の規模に応じたヘルニア診療のあり方
10293	SF8-5	サージカルフォーラム8	5月24日(金)	15:25~16:00	第7会場	当院における閉鎖孔ヘルニアの検討
10294	O-18-1	一般演題18	5月25日(土)	15:30~16:06	第7会場	骨盤部放射線治療後にTAPP法を施行しえた2例
10295	PD3-3	パネルディスカッション3	5月24日(金)	14:40~15:40	第8会場	2度のIPOM後の腹壁瘻ヘルニア再々発に対してeTEP TARを施行した1例
10296	SF15-2-3	サージカルフォーラム15-2	5月25日(土)	14:25~15:07	第6会場	ロボット支援前立腺全摘除術後早期に右大腿ヘルニア嵌頓を来した1例
10297	O-09-6	一般演題9	5月25日(土)	10:00~10:30	第6会場	開腹・開胸下修復術を要した食道癌後縦隔胃管再建術後の食道裂孔ヘルニア嵌頓の1例
10298	SF2-5	サージカルフォーラム2	5月24日(金)	15:40~16:15	第6会場	術前理学療法を経てsublay-mesh repairを施行した腹直筋離開症合併右側腹部腹壁瘻ヘルニアの一例

登録番号	演題番号	セッション名	発表時間		会場	演題名
10299	WS1-8	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	TAPPにおけるメッシュ固定法の比較
10300	PD2-2-7	パネルディスカッション2-2	5月25日(土)	16:00~17:20	第8会場	腸管切除を要する鼠径部嵌頓ヘルニアにおける組織縫合法の治療成績
10301	WS3-5	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	日帰りクリニックにおける術後安静の実験
10302	VS6-1	ビデオシンポジウム6	5月25日(土)	8:00~9:00	第2会場	当科で継続・継承しているこだわりのLichtenstein法
10303	O-06-3	一般演題6	5月25日(土)	15:20~15:45	第4会場	用手修復後に腹腔鏡下修復術を行った対側大腿ヘルニア合併大腿ヘルニア嵌頓の1例
10304	SF6-2	サージカルフォーラム6	5月24日(金)	11:05~11:40	第7会場	鏡視下鼠径ヘルニア修復術におけるアプローチ別の手術成績とデバイスの選択
10305	VS3-1-2	ビデオシンポジウム3-1	5月24日(金)	14:40~16:00	第1会場	当科における腹壁瘻ヘルニア修復術(IPOM Plus)の手技の定型化と治療成績 ~Double rolling & Center hitch techniqueをふまえて~
10306	VS1-8	ビデオシンポジウム1	5月25日(土)	8:00~9:30	第3会場	鼠径部ヘルニアにおけるロボット支援手術の可能性
10307	O-10-1	一般演題10	5月25日(土)	15:10~15:46	第6会場	腰ヘルニアで手術を行った2症例の経験
10308	SF14-4	サージカルフォーラム14	5月25日(土)	8:50~9:20	第6会場	鼠径ヘルニア術後慢性疼痛に対してメッシュ除去、triple neurectomyが奏効した1例
10309	SY3-4	シンポジウム3	5月24日(金)	9:40~10:40	第2会場	鼠径ヘルニア専門センターとしての「医師の働き方改革」の対応
10310	PD7-5	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	単孔式手術の修練としての両側鼠径ヘルニアに対する単孔式TEP
10311	SF15-2-4	サージカルフォーラム15-2	5月25日(土)	14:25~15:07	第6会場	ロボット支援下前立腺全摘術と同時に腹腔鏡下手術を施行した右外鼠径ヘルニアの1例
10312	WS5-9	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	日本内視鏡外科学会技術認定取得の道のりとその後の後進育成について
10313	WS3-6	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	有床診療所における鼠径部ヘルニア短期滞在治療の術後安静
10314	SF11-2-4	サージカルフォーラム11-2	5月25日(土)	9:26~10:01	第4会場	Mycolicibacterium wolinskyiによるメッシュ感染の1例
10315	O-17-5	一般演題17	5月25日(土)	15:00~15:30	第7会場	Rives-Stoppa法術直後に生じたInterparietal herniaの1例
10316	PD5-1	パネルディスカッション5	5月24日(金)	8:50~10:00	第4会場	早期治療を目指した臍ヘルニア圧迫療法を検討
10317	O-11-5	一般演題11	5月25日(土)	15:50~16:26	第6会場	高度癒着が想定される複雑な形態の腹壁瘻ヘルニアに対してIPOM Plusが有用であった1例
10318	O-08-5	一般演題8	5月25日(土)	9:20~9:50	第6会場	異なるアプローチのTAPP法で修復した鼠径部膀胱ヘルニアの2症例
10320	SF7-5	サージカルフォーラム7	5月24日(金)	14:40~15:22	第7会場	若年女性のNuck管水腫に対して腹腔鏡下に完全摘出及び修復を行った3例
10321	O-06-5	一般演題6	5月25日(土)	15:20~15:45	第4会場	胸腔鏡・腹腔鏡手術により救命し得た横隔膜ヘルニア胸腔内胃穿孔の1例
10322	VS2-5	ビデオシンポジウム2	5月24日(金)	10:20~11:40	第3会場	腹壁瘻ヘルニアを有する傍ストマヘルニアの治療戦略
10323	WS4-6	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	当院における腸管切除を伴う鼠径部ヘルニア嵌頓症例の検討
10324	WS9-1-2	ワークショップ9-1	5月24日(金)	15:50~16:45	第4会場	開存する対側腹膜鞘状突起は全閉鎖すべきか? LPEC術後・対側発生率の前方視的検討
10325	O-01-3	一般演題1	5月24日(金)	14:40~15:10	第6会場	横切開瘻を伴う正中腹壁瘻ヘルニアに対してeTEP-TARで修復した1例
10327	SF10-6	サージカルフォーラム10	5月24日(金)	16:35~17:20	第7会場	閉鎖孔ヘルニア陥頓術後遺残膿瘍に対するドレナージ後に小腸瘻孔が顕在化した1例
10328	PD2-2-8	パネルディスカッション2-2	5月25日(土)	16:00~17:20	第8会場	TAPP術中所見から考える成人鼠径部ヘルニアに対するLPEC、およびAdvanced LPECの適応拡大
10329	O-11-3	一般演題11	5月25日(土)	15:50~16:26	第6会場	腹膜癌術後の腹壁瘻ヘルニア破裂に対し組織修復法で治療した1例
10330	SF3-4	サージカルフォーラム3	5月24日(金)	15:10~15:40	第6会場	当教室におけるhybrid IPOM plusの手術手技とその適応
10331	SY2-6	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	病院として機能していくための鼠径ヘルニアセンターの意義
10332	PD4-7	パネルディスカッション4	5月25日(土)	9:40~10:50	第1会場	腹壁ヘルニアの新分類の提案-ヘルニア門の大きさが短期治療成績に与える影響についての考察
10333	O-01-2	一般演題1	5月24日(金)	14:40~15:10	第6会場	鼠径部近傍に発症した腹壁瘻ヘルニア2症例の検討
10334	SY5-1	シンポジウム5	5月25日(土)	15:40~17:20	第1会場	内鼠径輪を構成する横筋筋膜の形態とadvanced LPECの整合性
10335	WS9-1-4	ワークショップ9-1	5月24日(金)	15:50~16:45	第4会場	小児鼠径ヘルニアに対する術中対側検索による予防的LPEC手術の意義
10336	WS8-2-1	ワークショップ8-2	5月25日(土)	13:40~14:40	第8会場	術後慢性疼痛に対する後腹膜鏡・腹腔鏡下神経切除術_カダバー・トレーニングの経験
10337	VS2-6	ビデオシンポジウム2	5月24日(金)	10:20~11:40	第3会場	傍結腸ストマヘルニアと傍回腸導管ヘルニアの臨床的特徴の相違について
10338	WS8-2-2	ワークショップ8-2	5月25日(土)	13:40~14:40	第8会場	解剖認識の困難な右鼠径ヘルニアL3 de novo型をハイブリッド法にて安全に修復しえた一例
10339	WS8-1-1	ワークショップ8-1	5月24日(金)	8:50~9:50	第8会場	TEPで困った・・・精巣動脈を結紮したら、どうしますか？
10340	P3-4	ポスター3	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	鼠径ヘルニアに合併した精索脂肪肉腫の1例
10341	PD5-2	パネルディスカッション5	5月24日(金)	8:50~10:00	第4会場	臍ヘルニアに対してVY法による臍形成術を行なった症例の形状変化について
10342	SF7-6	サージカルフォーラム7	5月24日(金)	14:40~15:22	第7会場	当教室における生殖可能年齢女性の鼠径部膨隆を呈する疾患に対する治療戦略
10343	WS9-2-6	ワークショップ9-2	5月25日(土)	8:00~9:25	第8会場	腹腔鏡下に偶発診断された対側無症候性ヘルニア(成人)の検討
10344	PD5-3	パネルディスカッション5	5月24日(金)	8:50~10:00	第4会場	当科における臍ヘルニアに対する治療方針
10345	O-17-3	一般演題17	5月25日(土)	15:00~15:30	第7会場	盲腸周囲ヘルニア6例の検討
10346	SF7-1	サージカルフォーラム7	5月24日(金)	14:40~15:22	第7会場	当院における高齢者腹壁ヘルニア症例の検討
10347	P7-4	ポスター7	5月24日(金)	10:00~10:24	ポスター会場	当院における大腿ヘルニア症例の臨床的検討
10348	SY7-6	シンポジウム7	5月25日(土)	13:50~15:30	第1会場	成人外鼠径ヘルニアに対する“TAPP” vs. “Advanced LPEC (Adv. LPEC)”の術式説明とインフォームドコンセント
10349	WS8-1-5	ワークショップ8-1	5月24日(金)	8:50~9:50	第8会場	この状況、あなたは理解できますか？
10350	O-10-5	一般演題10	5月25日(土)	15:10~15:46	第6会場	工夫により完遂した白線ヘルニアに対するeTEP法の治療経験
10351	SF11-1-3	サージカルフォーラム11-1	5月25日(土)	8:51~9:26	第4会場	腹壁瘻ヘルニアに対するLap-IPOM plus術後早期にメッシュ感染が疑われた1例
10352	VS2-7	ビデオシンポジウム2	5月24日(金)	10:20~11:40	第3会場	傍ストマヘルニアに対するendoscopic retromuscular mesh repair
10353	PD6-1	パネルディスカッション6	5月24日(金)	8:40~9:40	第2会場	腹壁辺縁の瘻ヘルニアに対するベストプラクティスは鏡視下腹膜外修復術である
10354	O-14-3	一般演題14	5月25日(土)	9:25~9:50	第7会場	腹壁ヘルニアに対するeTEPの導入と短期治療成績
10355	WS1-9	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	メッシュのタッキングを行わない腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術
10356	WS2-2	ワークショップ2	5月25日(土)	8:00~8:50	第6会場	メッシュ除去、神経切離、睾丸摘出術により除痛を得た鼠径ヘルニア術後慢性疼痛の1例
10357	PD6-2	パネルディスカッション6	5月24日(金)	8:40~9:40	第2会場	腹壁辺縁の瘻瘻ヘルニア
10358	SSY-2	特別シンポジウム	5月24日(金)	14:40~16:10	第2会場	ヘルニア手術の教育における人工知能に関するエビデンス
10359	PD2-1-5	パネルディスカッション2-1	5月25日(土)	9:30~10:40	第3会場	組織縫合困難なNon-Mesh Repairの引き出し
10360	VS3-2-4	ビデオシンポジウム3-2	5月24日(金)	8:40~10:10	第3会場	腹直筋離開は正中腹壁瘻ヘルニア早期発症のリスクファクターとなりうる
10361	P1-2	ポスター1	5月24日(金)	9:00~9:24	ポスター会場	Nuck管水腫の治療戦略
10362	SY4-11	シンポジウム4	5月24日(金)	14:40~16:30	第3会場	ヘルニア囊の剥離境界を意識した腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア修復術
10363	SY5-2	シンポジウム5	5月25日(土)	15:40~17:20	第1会場	もうそろそろ「横筋筋膜とはどこ？」でしょ！
10364	SY1-4	シンポジウム1	5月25日(土)	14:00~15:10	第2会場	女性外科医参画のために キャリア継続の観点から考えるヘルニア手術
10365	VS6-2	ビデオシンポジウム6	5月25日(土)	8:00~9:00	第2会場	リヒテンシュタイン法を不安なく終わるための要点
10366	WS6-4	ワークショップ6	5月24日(金)	16:50~18:10	第3会場	術後漿液腫、および精索水腫に対する五苓散の治療効果
10367	PD6-3	パネルディスカッション6	5月24日(金)	8:40~9:40	第2会場	eTEPは腹壁辺縁瘻ヘルニアの十分なオーバーラップ確保と複数ヘルニア門同時修復に優れる
10368	WS2-3	ワークショップ2	5月25日(土)	8:00~8:50	第6会場	IPOM後慢性疼痛-発症機序の考察と治療方法の提案-
10369	WS4-7	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	準汚染創へのメッシュ留置の是非、我々の経験
10370	SF5-1	サージカルフォーラム5	5月24日(金)	10:30~11:00	第7会場	TAPPの際のメッシュ選択と手術法での挿入にかかる時間の検討
10371	WS3-7	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	鼠径部ヘルニアの術後の安静期間について -鼠径部切開法の立場から-
10372	O-13-5	一般演題13	5月25日(土)	8:35~9:20	第7会場	TEP法が有用であった再々発鼠径部ヘルニアの1例
10373	PD2-2-3	パネルディスカッション2-2	5月25日(土)	16:00~17:20	第8会場	Desarda法の可能性
10374	SY2-7	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	集患は本当に大変です。～日帰り手術専門クリニック開院ラッシュが招くもの～
10375	P8-4	ポスター8	5月24日(金)	9:00~9:42	ポスター会場	男性に発症した閉鎖孔ヘルニアの1例
10376	PD2-2-5	パネルディスカッション2-2	5月25日(土)	16:00~17:20	第8会場	当科での成人鼠径部ヘルニアに対するnon mesh repairの適応と成績
10377	SF4-4	サージカルフォーラム4	5月24日(金)	16:20~16:50	第6会場	TAPP術後に腹壁瘻ヘルニアをきたした3例
10378	SF8-4	サージカルフォーラム8	5月24日(金)	15:25~16:00	第7会場	閉鎖孔ヘルニアに対する大腿筋間法による徒手修復とメッシュプラグ挿入
10379	WS4-8	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	当院における大腿ヘルニアの緊急手術におけるメッシュの使用率に関する検討
10380	SF11-1-1	サージカルフォーラム11-1	5月25日(土)	8:51~9:26	第4会場	感染を併発したTAPP術後リンパ漏の1例
10381	WS6-5	ワークショップ6	5月24日(金)	16:50~18:10	第3会場	腹腔鏡下鼠径部ヘルニア修復術(TEP法)における内鼠径ヘルニアの術後漿液腫発生予防についての検討
10382	VS3-1-8	ビデオシンポジウム3-1	5月24日(金)	14:40~16:00	第1会場	正中腹壁瘻ヘルニアに対する治療戦略
10383	PD6-4	パネルディスカッション6	5月24日(金)	8:40~9:40	第2会場	腹壁辺縁の腹壁瘻ヘルニアに対する当センターでの治療戦略
10384	WS4-9	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	右外鼠径ヘルニア嵌頓に対しTEP法を施行した後に腹膜炎の合併が判明した症例
10385	SY2-8	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	鼠径部ヘルニア手術集約化の意義を考える
10386	SSY-3	特別シンポジウム	5月24日(金)	14:40~16:10	第2会場	人工知能のヘルニア手術への応用について
10387	SF8-1	サージカルフォーラム8	5月24日(金)	15:25~16:00	第7会場	徒手修復を主体とした閉鎖孔ヘルニアの治療成績
10388	WS7-2-3	ワークショップ7-2	5月24日(金)	14:40~15:50	第4会場	胸腔鏡腹腔鏡アプローチが有効であった遅発性外傷性横隔膜ヘルニアの1例
10389	O-09-1	一般演題9	5月25日(土)	10:00~10:30	第6会場	幽門側胃切除後に食道裂孔ヘルニアによる難治性食道炎が出現し、外科治療を強いられた3症例の検討
10390	WS5-10	ワークショップ5	5月25日(土)	9:25~10:45	第8会場	指導者不在の地方病院での技術認定取得(ヘルニア領域)までの道のり
10391	SY5-3	シンポジウム5	5月25日(土)	15:40~17:20	第1会場	TEPの術野に見えているものから考える“横筋筋膜とは何か”弓状線、APRSとの関係性
10392	O-20-6	一般演題20	5月25日(土)	15:20~16:00	第8会場	子宮の脱出を認めた右外鼠径ヘルニアの1例
10393	SF17-6	サージカルフォーラム17	5月25日(土)	9:50~10:32	第7会場	ロボット支援鼠径ヘルニア修復術における腹膜切開の変遷
10394	O-13-6	一般演題13	5月25日(土)	8:35~9:20	第7会場	Bilayer法術後の再発鼠径ヘルニアに対してTAPP法を施行した2例
10395	P3-2	ポスター3	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	巨大鼠径ヘルニア10例の報告
10396	PD2-1-3	パネルディスカッション2-1	5月25日(土)	9:30~10:40	第3会場	当院における若年成人の鼠径ヘルニアに対するnon mesh repair

登録番号	演題番号	セッション名	発表時間		会場	演題名
10397	WS1-10	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	TAPP法におけるメッシュ縫合固定のこれから
10398	WS3-8	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	TAPP法による鼠径ヘルニア術後1週間の安静加療は必要か?
10399	P7-2	ポスター7	5月24日(金)	10:00~10:24	ポスター会場	当科における大腿ヘルニアに対する術式の選択と治療成績について
10400	SF10-1	サージカルフォーラム10	5月24日(金)	16:35~17:20	第7会場	閉鎖孔ヘルニア小腸嵌頓に対して腹腔鏡下水圧法にて容易に嵌頓解除し得た2例
10401	SY3-5	シンポジウム3	5月24日(金)	9:40~10:40	第2会場	働き方改革がもたらすヘルニア診療への影響: 大学病院の場合
10402	O-09-5	一般演題9	5月25日(土)	10:00~10:30	第6会場	腹腔鏡下にVentriculo STとArtisentialを用いて修復したMorgagni孔ヘルニアの1例
10403	VS3-2-3	ビデオシンポジウム3-2	5月24日(金)	8:40~10:10	第3会場	当施設での腹壁瘻ヘルニア治療方針
10404	WS3-9	ワークショップ3	5月24日(金)	16:20~18:00	第8会場	当院における腹壁瘻ヘルニア修復術症例に対する理学療法プロトコール〜術後の長期安静は不要である〜
10405	VS5-5	ビデオシンポジウム5	5月25日(土)	9:20~10:40	第2会場	CPIPを起こさないMesh plug法は素材を選べばFirst choiceに
10406	PD2-1-2	パネルディスカッション2-1	5月25日(土)	9:30~10:40	第3会場	No Mesh Repairの現状「人によって違うのですね」
10407	SY2-9	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	ヘルニア専門施設に要求されるTailor made鼠径ヘルニア手術
10408	WS6-6	ワークショップ6	5月24日(金)	16:50~18:10	第3会場	腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復後の難治性漿液腫とその予防策
10409	SY1-5	シンポジウム1	5月25日(土)	14:00~15:10	第2会場	ダイバーシティ時代をむかえて女性外科医のあり方
10410	VS5-6	ビデオシンポジウム5	5月25日(土)	9:20~10:40	第2会場	後世に残したいダイレクトクレーゲル法
10411	SF15-2-6	サージカルフォーラム15-2	5月25日(土)	14:25~15:07	第6会場	当院におけるPHS法によるロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘後鼠径部ヘルニア修復術
10412	SF15-1-3	サージカルフォーラム15-1	5月25日(土)	13:40~14:22	第6会場	前立腺癌術後・人工尿道括約筋留置術後に対する腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術
10413	PD2-2-2	パネルディスカッション2-2	5月25日(土)	16:00~17:20	第8会場	成人女性鼠径部嚢胞性腫瘍に対する検討
10414	O-03-3	一般演題3	5月25日(土)	13:50~14:15	第4会場	内側膈ヒダと精管の剥離: 膀胱側と精巣側の層のずれを意識した腹腔鏡下ヘルニア修復術の手技
10415		Botox導入に向けて、緊急合同シンポジウム	5月24日(金)	16:00~17:00	第1会場	巨大腹壁瘻ヘルニアに対する治療 現状と未来
10416	P2-3	ポスター2	5月24日(金)	9:00~9:24	ポスター会場	TEP後再発の低減を目指したメッシュ留置の工夫
10417	PD6-5	パネルディスカッション6	5月24日(金)	8:40~9:40	第2会場	側腹部、肋弓下の腹壁瘻ヘルニアに対するeTEP TAR法
10418	VS6-3	ビデオシンポジウム6	5月25日(土)	8:00~9:00	第2会場	私の行っている局所麻酔下Amid-modified Lichtenstein法
10419	P5-2	ポスター5	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	当院における腹壁瘻ヘルニアに対する開腹手術手技
10420	WS4-10	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	当院におけるヘルニア嵌頓緊急手術の検討
10421	P8-2	ポスター8	5月24日(金)	9:00~9:42	ポスター会場	Marfan症候群に合併した閉鎖孔ヘルニアの症例報告
10422	VS3-2-7	ビデオシンポジウム3-2	5月24日(金)	8:40~10:10	第3会場	腹部正中の瘻ヘルニアに対する戦略 -単孔式Rives-Stoppa法+ TAR-
10423	P4-5	ポスター4	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	臨床工学技士が担うスコープオペレーター業務
10424	PD2-2-6	パネルディスカッション2-2	5月25日(土)	16:00~17:20	第8会場	当院における従来法で行った腸管切除を伴う鼠径部嵌頓ヘルニアの検討
10425	WS8-2-3	ワークショップ8-2	5月25日(土)	13:40~14:40	第8会場	当院におけるde novo型L型鼠径ヘルニアに対するTAPP法の取り組み
10426	SY7-7	シンポジウム7	5月25日(土)	13:50~15:30	第1会場	術成績を考慮した当院における若手外科研修医の鼠径部ヘルニア手術のIC
10428	O-11-6	一般演題11	5月25日(土)	15:50~16:26	第6会場	肝硬変・胸腹水貯留を伴う肝切除後腹壁瘻ヘルニアに対して修復術を施行した1例
10429	SY1-6	シンポジウム1	5月25日(土)	14:00~15:10	第2会場	女性外科医のヘルニア診療への挑戦: ライフステージとヘルニア診療の融合
10430	P2-1	ポスター2	5月24日(金)	9:00~9:24	ポスター会場	TEP法にて修復した虫垂嵌頓鼠径ヘルニア (Amyand's hernia) 偽選納の一例
10431	SY2-10	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	当院における「おなかのヘルニアセンター」開設の経験
10432	SF11-2-5	サージカルフォーラム11-2	5月25日(土)	9:26~10:01	第4会場	鼠径部ヘルニア術後のメッシュ感染の診断でメッシュ除去を行った3例
10433	SY6-5	シンポジウム6	5月25日(土)	14:00~15:30	第3会場	巨大腫瘍切除後の広範囲腹壁欠損に対する自家組織による腹壁再建
10434	O-01-5	一般演題1	5月24日(金)	14:40~15:10	第6会場	eTEPにおけるSelf-Gripping Meshの展開方法についての提案
10435	O-10-3	一般演題10	5月25日(土)	15:10~15:46	第6会場	上腹部腹直筋離開を伴う膈ヘルニアに対して後鞘を縫合閉鎖するeTEP-RSの方法
10436	PD7-6	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	Learning Curveを活用した教室のTAPP修練の実際と成績
10437	WS1-11	ワークショップ1	5月24日(金)	10:10~12:00	第4会場	当院におけるself-gripping mesh症例323例の手術成績と合併症の検討
10438	O-03-2	一般演題3	5月25日(土)	13:50~14:15	第4会場	TAPP法における腹膜閉鎖時の縫合針直針化の有用性
10439	C-5	手術記録コンテスト	5月24日(金)		ポスター会場	腹壁および膀胱浸潤を伴う骨盤脱分化型脂肪肉腫切除による広範囲腹壁欠損に対し自家組織再建を行った症例
10440	PD7-7	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	専攻医によるヘルニアビデオクリニックの経験
10441	WS4-11	ワークショップ4	5月24日(金)	10:00~11:50	第8会場	鼠径部ヘルニア嵌頓症例におけるメッシュ使用の是非
10442	O-06-1	一般演題6	5月25日(土)	15:20~15:45	第4会場	用手選納後に待機的腹腔鏡下手術で修復した横行結腸嵌頓鼠径ヘルニアの1例
10443	P10-2	ポスター10	5月24日(金)	10:00~10:36	ポスター会場	高齢女性に発症した鼠径ヘルニア嵌頓に対してLPECを行った1例
10444	VS3-2-6	ビデオシンポジウム3-2	5月24日(金)	8:40~10:10	第3会場	IPOM/Onlayからretromuscular/retrorectusへ: 当院における腹壁瘻ヘルニア修復術の術式の変遷と治療成績
10445	PD3-4	パネルディスカッション3	5月24日(金)	14:40~15:40	第8会場	腹腔鏡下IPOM-plus術後のヘルニア再発に対してeTEP法で再修復した腹壁瘻ヘルニアの1例
10446	O-12-3	一般演題12	5月25日(土)	8:00~8:30	第7会場	難治性腹水を伴う肝硬変に併存した両側巨大鼠径ヘルニアに対してTEP法が有効であった1例
10447	PD7-8	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	鼠径部ヘルニア修復術の教育
10448	P10-1	ポスター10	5月24日(金)	10:00~10:36	ポスター会場	臍頭2指腸切除・結腸後再建後、横行結腸間膜間隙への内ヘルニア嵌頓の1例
10449	P8-5	ポスター8	5月24日(金)	9:00~9:42	ポスター会場	腹腔鏡下閉鎖孔ヘルニア根治術後のメッシュが膀胱内迷入を来した1例
10451	PD7-9	パネルディスカッション7	5月25日(土)	15:40~17:15	第3会場	外科専修医が行うPOP-TANKO腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術〜術式の定型化からステップラダー式伝達まで〜
10452	O-04-1	一般演題4	5月25日(土)	14:20~14:45	第4会場	Desarda法にて修復を行った鼠径ヘルニア嵌頓緊急手術の1例
10453	SF2-2	サージカルフォーラム2	5月24日(金)	15:40~16:15	第6会場	横行10cm以上の腹壁瘻ヘルニアに対する治療戦略
10454	P8-3	ポスター8	5月24日(金)	9:00~9:42	ポスター会場	両側閉鎖孔ヘルニアに対し、待機的にセルフグリップメッシュを使用し修復した1例
10455	SF15-2-5	サージカルフォーラム15-2	5月25日(土)	14:25~15:07	第6会場	卵巣癌根治切除術後に発生した鼠径ヘルニア再発に対し、TAPP法にて修復し得た1例
10456	WS7-2-5	ワークショップ7-2	5月24日(金)	14:40~15:50	第4会場	上行結腸滑脱を伴う外傷性腹壁ヘルニアに対し鏡視下併用の前方到達法にて修復した1例
10457	P4-3	ポスター4	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	コロナ禍中にTAPPを愛媛医療センターへ導入するために行ったこと
10458	SF6-3	サージカルフォーラム6	5月24日(金)	11:05~11:40	第7会場	新規単孔式デバイス DOME PORTORを使用した単孔式TEPの使用経験について
10459	O-19-5	一般演題19	5月25日(土)	14:50~15:20	第8会場	鼠径ヘルニア術前CT検査の有用性についての検討
10460	O-20-5	一般演題20	5月25日(土)	15:20~16:00	第8会場	鼠径部液体貯留で発見された胃癌腹膜播種の一例
10461	VS4-2-1	ビデオシンポジウム4-2	5月24日(金)	16:40~17:55	第2会場	約2か月の減量期間後に腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を実施した巨大鼠径ヘルニアの1例
10462	O-03-1	一般演題3	5月25日(土)	13:50~14:15	第4会場	当院での5mmポートを用いた鼠径ヘルニア修復術の有用性の検討
10463	WS9-1-3	ワークショップ9-1	5月24日(金)	15:50~16:45	第4会場	小児LPEC症例における対側腹膜鞘状突起閉鎖の適応と手技
10464	P4-4	ポスター4	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	ロボット支援下鼠径ヘルニア修復術導入の経験
10465	SY2-11	シンポジウム2	5月25日(土)	15:30~17:20	第2会場	鼠径ヘルニア日帰り腹腔鏡手術クリニックの在り方と限界
10466	SF11-1-4	サージカルフォーラム11-1	5月25日(土)	8:51~9:26	第4会場	ヘルニア修復術後晩期にメッシュ感染を来した2例
10467	SY7-8	シンポジウム7	5月25日(土)	13:50~15:30	第1会場	守りと攻めのバランスを意識した鼠径ヘルニアのインフォームドコンセント
10468	P5-3	ポスター5	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	腹壁瘻ヘルニア術後メッシュ露出を保存的に治療した1例
10469	SF15-2-1	サージカルフォーラム15-2	5月25日(土)	14:25~15:07	第6会場	前立腺癌術後鼠径部ヘルニアの困難症例の検討
10470	O-09-4	一般演題9	5月25日(土)	10:00~10:30	第6会場	横行結腸が脱出したMorgagni-Larrey孔ヘルニアに対して緊急手術を施行した超高齢者の1例
10471	O-10-6	一般演題10	5月25日(土)	15:10~15:46	第6会場	診断に苦しんだ腹壁ヘルニアの一例
10472	SF10-3	サージカルフォーラム10	5月24日(金)	16:35~17:20	第7会場	ONSTEP法にて待機手術を施行した閉鎖孔ヘルニアの2例
10473	SF10-4	サージカルフォーラム10	5月24日(金)	16:35~17:20	第7会場	右閉鎖孔ヘルニアに対し超音波ガイド下修復後、局所麻酔下で修復術を施行した一例
10474	P9-5	ポスター9	5月24日(金)	9:00~9:30	ポスター会場	高齢者の食道裂孔ヘルニアに胃輪捻転症を合併した1例
10475	P3-5	ポスター3	5月24日(金)	10:00~10:30	ポスター会場	仙腸関節離断後の左外鼠径ヘルニアに対するTAPPの1例
10476	VS3-1-6	ビデオシンポジウム3-1	5月24日(金)	14:40~16:00	第1会場	両側腹直筋背側剥離先行型eTEPアプローチ
10477	PD5-4	パネルディスカッション5	5月24日(金)	8:50~10:00	第4会場	小児膈ヘルニアに対する当院での手術件数の推移: 圧迫療法の影響はみられたか?
10478	O-13-7	一般演題13	5月25日(土)	8:35~9:20	第7会場	再発鼠径部ヘルニアに対する治療戦略
10479	VS6-4	ビデオシンポジウム6	5月25日(土)	8:00~9:00	第2会場	剥離層の微細解剖を踏まえたLichtenstein法
10480	WS8-2-4	ワークショップ8-2	5月25日(土)	13:40~14:40	第8会場	腸管脱出型鼠径部ヘルニアのアプローチを考える〜その剥離は必要か?
10481	O-02-4	一般演題2	5月25日(土)	8:00~8:30	第4会場	当院での若手外科医のTAPP導入におけるラーニングカーブの検討
10482	C-6	手術記録コンテスト	5月24日(金)		ポスター会場	鼠径ヘルニアに対するTAPP法とKugel法の手術記録
10483	O-17-2	一般演題17	5月25日(土)	15:00~15:30	第7会場	内側膈ヒダをヘルニア門とした内ヘルニア嵌頓の一例
10484	O-06-2	一般演題6	5月25日(土)	15:20~15:45	第4会場	当院における鼠径部ヘルニア嵌頓に対する手術
10485	O-19-4	一般演題19	5月25日(土)	14:50~15:20	第8会場	腹壁3Dモデルに基づく腹壁ヘルニアにおける術式選択
10486	O-04-4	一般演題4	5月25日(土)	14:20~14:45	第4会場	鼠径ヘルニアに対する鼠径部切開法と腹腔鏡法の短期治療成績および医療費の比較検討
10487	VS5-7	ビデオシンポジウム5	5月25日(土)	9:20~10:40	第2会場	当院における鼠径部ヘルニア修復術の現状と治療成績-direct Kugel, Lichtenstein, TAPPを中心に-
10488	SF17-2	サージカルフォーラム17	5月25日(土)	9:50~10:32	第7会場	当科でのロボット支援下鼠径ヘルニア修復術のアプローチ法
10489	C-7	手術記録コンテスト	5月24日(金)		ポスター会場	右下腹部腹壁瘻ヘルニア修復術後の両側鼠径ヘルニアに対するハイブリッド法
10490	O-02-3	一般演題2	5月25日(土)	8:00~8:30	第4会場	教材レベルの手術動画を量産し、技術伝承に貢献するシステムの構築
10491	P6-3	ポスター6	5月24日(金)	10:00~10:24	ポスター会場	鼠径ヘルニア手術により消失した右側腹部痛の考察
10492	PD3-5	パネルディスカッション3	5月24日(金)	14:40~15:40	第8会場	再発性腹壁瘻ヘルニアに対するハイブリッドアプローチによるIPOM法
10493	PD2-2-1	パネルディスカッション2-2	5月25日(土)	16:00~17:20	第8会場	当科での鼠径部ヘルニアに対する自家組織での組織縫合法の適応と実際
10494	O-10-4	一般演題10	5月25日(土)	15:10~15:46	第6会場	白線離開をとまなう膈ヘルニアに対するeTEP approachによるmodified Costa's technique

登録番号	演題番号	セッション名	発表時間		会場	演題名
10495	WS6-7	ワークショップ6	5月24日(金)	16:50~18:10	第3会場	鼠径部切開法による漿液腫の発生予防は必要か？
	PD4-1	パネルディスカッション4	5月25日(土)	9:40~10:50	第1会場	NCD登録の道、鼠径部ヘルニアから腹壁癒痕ヘルニアへ
	PD4-2	パネルディスカッション4	5月25日(土)	9:40~10:50	第1会場	腹壁癒痕ヘルニアのNCD登録の現状とデータ抽出について
	PD4-3	パネルディスカッション4	5月25日(土)	9:40~10:50	第1会場	腹壁癒痕ヘルニアの国際的な登録の現状
	PD4-4	パネルディスカッション4	5月25日(土)	9:40~10:50	第1会場	JHS分類作成と新NCD登録を検討するうえで認識しておくべき日本と欧米における治療のギャップ
	PD4-5	パネルディスカッション4	5月25日(土)	9:40~10:50	第1会場	新NCD登録に求められるもの(症例数、術式把握、臨床研究など)
	PD4-6	パネルディスカッション4	5月25日(土)	9:40~10:50	第1会場	国際的に使用されているEHS分類の有用性と問題点
	PD4-8	パネルディスカッション4	5月25日(土)	9:40~10:50	第1会場	腹壁癒痕ヘルニアの新NCD登録に向けた取り組みとJHS分類作成の現状
	PD5-5	パネルディスカッション5	5月24日(金)	8:50~10:00	第4会場	当科で乳児期の臍圧迫療法後に臍ヘルニア根治術を施行した症例の検討
	PD5-6	パネルディスカッション5	5月24日(金)	8:50~10:00	第4会場	臍ヘルニアにおける臍形成の工夫～形成外科とのコラボレーション
	VS6-5	ビデオシンポジウム6	5月25日(土)	8:00~9:00	第2会場	Lichtenstein法の定型化
	WS2-4	ワークショップ2	5月25日(土)	8:00~8:50	第6会場	腹壁癒痕ヘルニアに対するIPOM術後の慢性疼痛にメッシュ固定具除去が有効だった一例